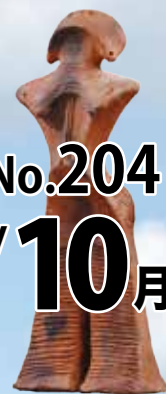


議会だより

ふなだ

No.204

7年/10月号



発行：山形県舟形町議会
令和7年10月24日



舟形ほほえみ保育園運動会

9月定例会概要・質疑応答	2P
決算審査特別委員会概要・監査委員意見書・質疑応答	4P
町政を問う 一般質問に6議員が質問	9P
議会だよりモニターの声	16P
議会活動	18P
えがったなあ・町民の声・編集後記	20P

表紙のことは
19Pにあります。



防犯灯を増設し、舗道を明るくする工事

地域強化対策室長 舟形小学校から一の関の信号機までの町道の防犯灯が、歩道を照らしていない部分があるので、防犯灯を増設するための予算350万円ほどを計上しています。

議員 町道舟形一の関線の照明設備に係る経費が計上されているが、具体的な工事内容は。

道路新設改良

9月定例会

質疑応答

議員 舟形町職員の育児休業の取得実績は。
総務課長 昨年度まで7人が育児休業取得済みです。今年度は今のところ3人が取得予定となっています。

育児休業取得

教育課長 この事業は学校図書館を、地域に開かれたコミュニティスクールを進める中で、町民の方にもどんどん利用していただきたいという目的で実施する事業です。

議員 文部科学省のモデル事業として、学校図書館を活用し、地域と連携を図り読書活動を推進する経費が計上されているが具体的内容は。

小学校の図書館

地域整備課長 略式代執行を行うまでの判断基準は明確に定めております。詳細については広報誌等で町民の皆様周知してまいります。

特定空き家対策

議員 町が実施主体となり、初めての略式代執行が行われるが、判断基準を明確にして、今後町民の方に周知する必要があると思うが。

補正予算 気になる中身をピックアップ！

第3回定例会
9月3日～9日

舟形町初

特定空き家略式代執行決まる

9月定例会は、9月3日から9日までの7日間の日程で開かれました。一般質問では6名の議員が登壇し、町政運営や課題、将来の展望をいただきました。町長提出案件は西又地区水路復旧工事請負契約の締結についての専決処分、令和6年度決算に基づく健全化判断比率及び資

金不足の比率の報告、令和7年度一般会計・特別会計補正予算5件の承認、最上広域市町村圏事務組合規約の一部変更、舟形町人権擁護委員の推薦、令和6年度一般会計歳入歳出決算、令和6年度国民健康保健特別会計事業勘定歳入歳出決算の認定について、全15議案が提出され、原案通り承認・可決しました。

略式代執行による解体

降雪期前まで解体予定



住宅



付属小屋

- ①住宅
・構造：木造2階建て ・建築年：昭和33年建築
- ②付属小屋
・構造：木造2階建て ・建築年：昭和41年建築
- ③予算措置
・国庫補助金：3,415,000円 ・特別交付税：1,707,000円
・町負担：2,878,000円
合計8,000,000円の経費です。

判断基準



- ①特定空き家等に認定済みであること。
- ②相続放棄により、所有者不在であること。
- ③応急対応では隣家、道路等への危険を排除できない。
- ④土地、建物について、新たに取得する者が現れる可能性が極めて低い。

農業用施設災害復旧支援事業

7167万円



越水による用水路法面崩壊



増水により浸食された護岸



令和6年7月豪雨災害で被災した農地、農業用施設の復旧費及び復旧箇所の増加に係る経費です。

議案の採決結果は8ページに掲載

スクールバス購入費

議員 当初予算でスクールバス購入費は1376万円に予算化されていたが、今回、57万円の補正予算が計上された内容は。

教育課長 当初から四輪駆動のマイクロバスを購入する予定でしたが、受注がストップとなり、その後メーカー側からマイナーチェンジの情報が入り再度見積もりを行った結果、価格上昇が発生したため追加の金額になります。



購入から17年・32万km走った更新予定のスクールバス



除草管理の委託を受けている「桜づつみ堤防」

地域強化対策室長 国土交通省が管轄する富長橋下流から最上川の合流間の堤防（左岸側）の除草作業を年2回実施するものです。

議員 直轄河川管理費委託金の内容は。

河川管理委託

歳入

質疑応答

決算審査特別委員会



おくやま けんぞう
奥山 謙三 委員長

令和6年度決算審査は、会期中の9月5日から8日まで特別委員会を設置し、委員長に奥山謙三議員、副委員長に佐藤広幸議員を選任し、一般会計、3特別会計、水道事業会計、下水道事業会計、財産に関する調書を慎重に審査しました。

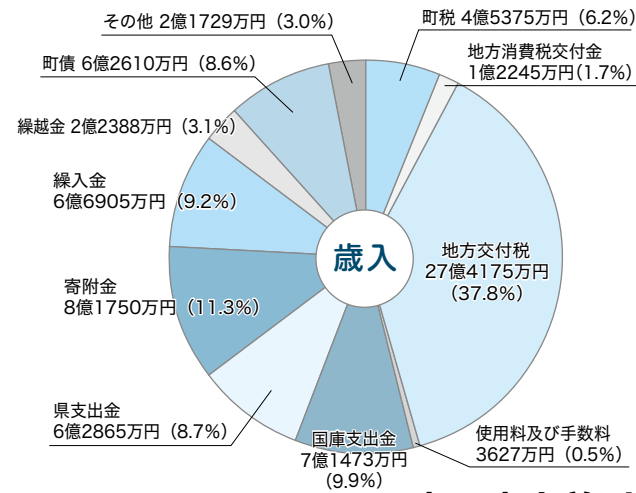
決算審査特別委員会委員長報告

決算審査特別委員会は、6会計について決算書等の内容について町長以下職員の説明を受け、各委員からは多くの質疑をいただき慎重に審査した結果、認定すべきと決定しました。

各職員には、日頃より研鑽と努力により、きめ細かな町民サービスを提供していることに感謝します。

一般会計

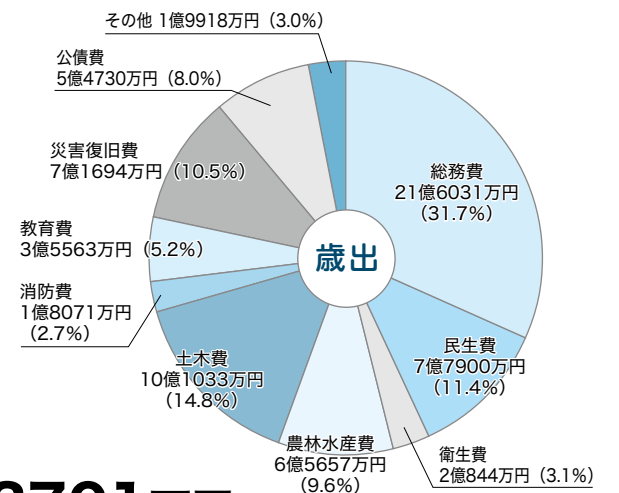
歳入 (72億5142万円)



歳入歳出差引額 4億3701万円

※次年度の繰越事業へ活用する分 1億8640万円を含む

歳出 (68億1441万円)



健全な財政運営を
さらに進めよ

特別会計

会計別	歳入	歳出
国民健康保険事業	5億7209万円	5億5500万円
後期高齢者医療事業	7980万円	7921万円
介護保険事業	7億8222万円	7億5364万円

水道事業会計

	収入	支出
水道事業収益的収支	2億65万円	2億89万円
水道事業資本的収支	7098万円	1億2280万円

下水道事業会計

	収入	支出
下水道事業収益的収支	3億3323万円	3億702万円
下水道事業資本的収支	1億8910万円	2億6346万円

監査意見書

齊藤 徹 代表監査委員

令和6年度決算関係書類を審査の結果、法令に適合し、計数は正確であることを確認しました。且つ、予算の執行並びに財産の取得・管理・処分についても適正と評価します。

また、財政健全化判断比率は、各比率とも基準値内にあり、実質赤字比率がなく、当町の財政は健全であると認められます。

補足意見

令和6年度の、数ある成果の中から、7月豪雨災害の、復旧事業を特筆したい。農地・農業用施設及び公共土木施設の被害総額が、約21億円規模の甚大な罹災となる中、最重要課題である用水の確保には、国の応急ポンプを借り受け対応し、復旧個所が多いという課題に対しては、段階的な発注スケジュールを組む等の方策を駆使して難局を打開した。

国・県の支援を受けつつ完工させ、令和7年度の作付けを可能にした功績は大きい。

一方、国庫補助金の高上げを図り、一般財源及び被災農家の負担軽減に、大きく寄与した。

不眠不休で、復旧事業に当たった担当者及び関係各位に、敬意を表するとともに、高く・高く、評価致したい。

住民税務課長 現在は高齢者へのタクシー券交付やデマンドタクシーの運行などを実施しております。さらなる支援については近隣自治体の先進事例などを参考にし、検討していきます。

議員 免許返納された高齢者への支援策は。

運転免許返納者支援

まちづくり課長 65歳以上の方が50%以上を占めているのは、全35町内会中11町内会と把握しています。

議員 舟形町には35町内会があるが、65歳以上の高齢者が50%を超える町内会の数は。

町内会の高齢化

歳出

地域整備課長 住宅使用料の未納者は7人です。

議員 公営住宅使用料17.9万円が収入未済になっている人が未納なのか。

公営住宅未納金



旧堀内小学校跡地の民間アパート「カーザミア21ふながた」

議員 堀内民間共同住宅の入居状況は。

堀内民間アパート

地域整備課長 現在、4世帯分のうち2世帯が入居しています。残りについても入居希望者を募集しているところです。

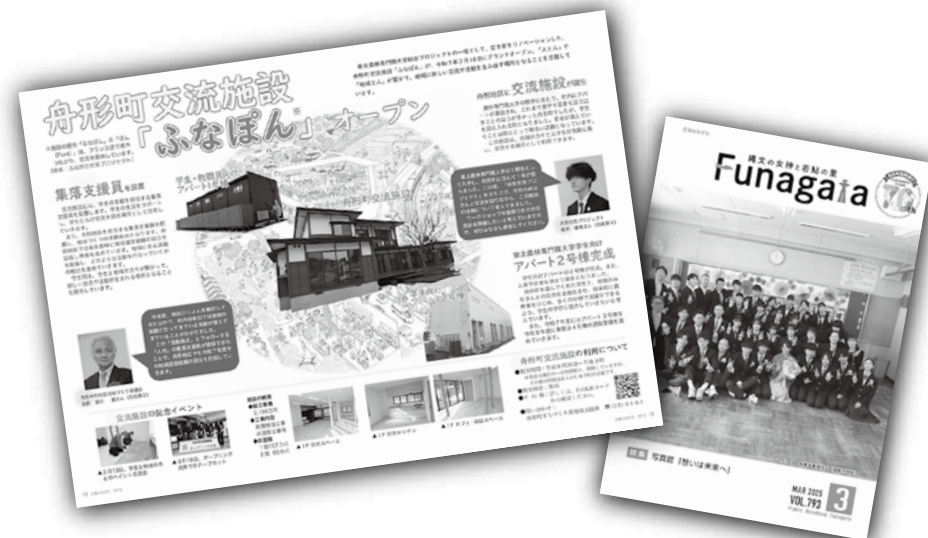


寄付された山林（舟形中グラウンド近接地）

議員 舟形中学校近隣（小田山）に山林約2.8haが公有財産として増えているが、その要因はなにか。

総務課長 寄付の申し出があり、有用な杉材として財産価値があり、舟形中学校の近接でもあり、立地条件もよいと判断し寄付を受けることにしました。また、森林経営管理制度がスタートしており、モデル地区としての選定も検討しております。

山林の寄付



担当者がレイアウトした広報ふながた（令和7年3月号）

議員 電算機使用料は、令和5年度支出されていたが、令和6年度はなぜ支出されていないのか。

まちづくり課長 広報紙のレイアウトに必要なソフトをリース契約していましたが、担当者のスキルが上がり、令和6年度はリース契約を行わなかった事により支出しておりません。

文書広報費

住民税務課長 予備消防団は令和6年度より8名増員、現在123名です。消防団各部毎の人数は幅10名、長沢11名、内山3名、経壇原13名、舟形第一・第二3名、舟形第三・第四5名、大平4名、福寿野7名、堀内10名、実栗屋19名、洲崎14名、真木野・新堀9名、西又・松橋15名です。また、増員については消防団退団者を中心に呼び掛けていきます。

議員 予備消防団員は増員しているのか。現在の地区毎の人数と今後の増員方針は。

予備消防団

地域強靱化対策室長 毎年100万円程の予算計上で、定期点検に基づき、その年で一番劣化のひどいところから進めています。

議員 毎回町内会等から要望書で提出されている長沢地区の町道平沢・長沢線の進捗状況は。

地区要望の早期実現を

住民税務課長 積載車の充電器修繕等7件・ポンプ小屋修繕2件、Jアラート受信機修繕1件です。

議員 消防施設費の修繕料の内容と内訳は。

防災力強化に期待

まちづくり課長 陸羽東西線利用推進協議会で今年1月に早期復旧を申し入れをしております。土砂撤去を中心に復旧し、今後はJRから沿線自治体に対して運営協議の申し出を受けている状況です。

議員 9月から工事に入った陸羽東線の復旧状況は。

陸羽東線復旧

農業振興課長 現在、入居者のいない空室については大学と協力し、在学者の中から入居を希望される方を探したところ、希望する学生が出てきている状況です。

議員 自主的に学籍を離れた、アパート退室後の空き室対応はどうなるのか。

学生アパート空き状況

ふるさと応援室長 新型コロナや物価高騰関係の交付金等があり、大きな金額となりましたが、今後は交付金活用以前のような予算規模での商品券事業で継続していきたいと考えております。

議員 プレミアム商品券は今後も継続していくのか。

プレミアム商品券

公共下水道及び農業集落排水 接続状況表				
項目		令和6年度末		計
		公共下水道	農業集落排水	
区域内戸数		995	740	1735
接続戸数		894	662	1556
未接続戸数		101	78	179
未接続内訳	合併浄化槽戸数	13	5	18
	単独浄化槽戸数	27	17	44
	汲取り戸数	61	56	117

町地域整備課資料より

地域整備課長 下水道法では遅滞なく接続の義務はありますが、合併浄化槽以外の単独浄化槽と汲み取り式世帯では雑排水など未処理のまま地下浸透、水路へ流入となりますので接続をお願いしております。接続の啓蒙については町ホームページや広報等で周知していきます。

議員 未接続世帯179戸あります。持続可能な事業会計、快適な衛生環境面からも未接続世帯に対し、なお一層普及活動に努めるべきではないのか。

下水道・農業集落排水の接続

教育長 令和6年度は人数のアンバランスにより民泊できませんでした。今年度は山崎小と一校同士交流となり、人数のバランスがとれたので、民泊を基本に受け入れ、人数により一部集団泊で行いました。

議員 令和6年度は町内公共施設7か所での全員集団泊でした。今年度は集団泊と民泊になった要因はなにか。

児童交流



令和6年度、代沢小学校と最後の夏季交流受け継ぎは山崎小学校1校に

一般質問とは

定例会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問をただすことです。単に疑問を晴らし事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや政策を提言する、議員の重要な活動です。(持ち時間は議員ひとりにつき40分)

いとう ひろよし 伊藤 廣好 議員

10ページ

- ★1 堀内橋架け替え工事の促進を
- ★2 クマ・イノシシ危険鳥獣対策は



あらさわ ひろみつ 荒澤 広光 議員

11ページ

- ★1 猛暑による影響と対応策は



おくやま けんぞう 奥山 謙三 議員

12ページ

- ★1 訪問介護の現状は
- ★2 堀内へのアクセス道路の開通は



おぐに ひろふみ 小国 浩文 議員

13ページ

- ★1 舟形町農業今後の見通しは
- ★2 夫婦川の水害対策は



かなうち まさき 叶内 昌樹 議員

14ページ

- ★1 女神ミュージアムの進捗状況は
- ★2 通学バスの体制は万全か
- ★3 コインランドリーの詳細は



いとう きんいち 伊藤 欽一 議員

15ページ

- ★1 インフラ整備は計画的に



一般質問に6人が登壇

町政を問う

- ★マークのついた内容を一般質問本文へ掲載。
- 本文の字数は、質問300字以内、答弁は500字以内のため、内容を要約して掲載。
- 一般質問の掲載件数は、2件以内で3件目はタイトルのみ掲載。
- 〈一般質問 掲載要綱〉

議案の採決状況

令和7年 第3回定例会 議案の採決状況												○賛成	×反対
提出者	議案等	1 伊藤 廣好	2 叶内 昌樹	3 荒澤 広光	4 伊藤 欽一	5 小国 浩文	6 奥山 謙三	7 佐藤 広幸	8 八俣 太	9 石山 和春	10 斎藤 好彦	採決結果	
町長	承認第7号・議案第45号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	承認	
	報告第6号	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	※	
	議案第39号～第43号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決	
	議案第44号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決	
	認定第1号～第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	認定	

* 議長は採決に加わらない。※ 報告は採決を行わない。

すべての議案の採決状況は、右側QRコードでご覧になれます。



◆令和7年第3回定例会 会期及び審議内容

※本会議前、議会運営委員会及び全員協議会を実施

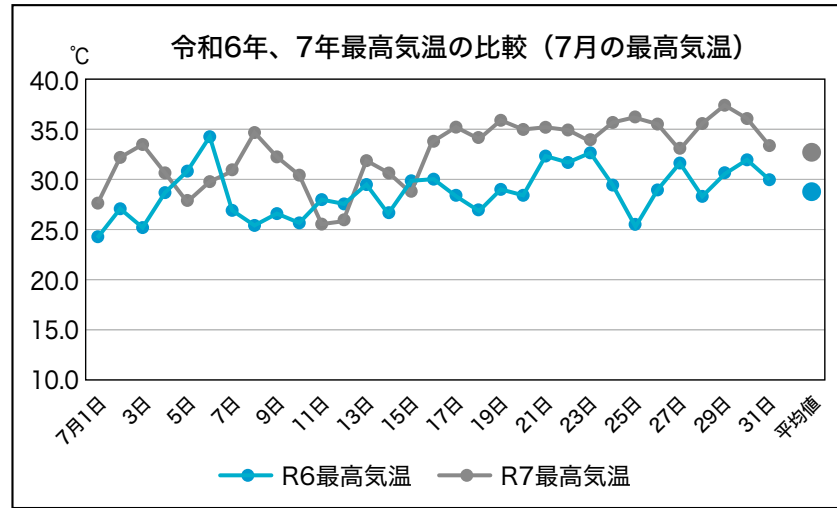
会期	会議種別	午前(10:00～12:00)	午後(13:00～16:00)	傍聴者数	議会中継視聴者数
9月3日(水)	本会議	・町長行政報告 ・一般質問2名	・一般質問4名	4人	37人
9月4日(木)	本会議	・議案審議 (承認7号～議案43号)	決算審査特別委員会 常任委員会 (総務文教・産業振興)	1人	26人
9月5日(金)	委員会	決算審査特別委員会	決算審査特別委員会	—	47人
9月6～7日(土～日)	休会	休会	休会	—	—
9月8日(月)	委員会	決算審査特別委員会	各常任委員会 (総務文教・産業振興) 全員協議会	—	14人
9月9日(火)	本会議	・予算審査特別委員会報告 ・議案審議(議案44号～45号) ・閉会中の所管事務調査報告 ・議員派遣の件		1人	21人



あらさわ ひろみつ
荒澤 広光 議員

猛暑による影響と 対応策は

エアコン購入補助を検討する



昨年よりも4℃も暑かった7月

町長 町として救済策は検討していませんが、自

質問 今夏は高温と少雨により、誰もが暑い夏と感じたと思います。農作物に影響を与えるのではないかと危惧しています。水稲や園芸作物に関して、収量や品質の低下が心配されますが、救済策の考えはないのか伺います。

町長 健康面に関しては今年6月から職場での熱中症の対策が義務化されました。今後は「暑さ指

数」を使った管理や周知が必要だと思えますが暑さへの対応をどのようにされたのか、また今後について伺います。学校など教育現場での熱中症予防対策は。

町長 高齢者世帯の一人暮らしの方への取組みと

質問 次に高齢の方は、なかなか暑さを体で感じにくいと聞きますが対策として、気温、湿度、輻射熱を測定する暑さ指数計や室温管理が重要だと思えますが、町の考えについて伺います。

町長 未来を担う子どもたちの命を守ることは、最重要事項であり、学校や保育所においてはすべての教室や保育室にエアコンを設置し温度管理を徹底しています。更に気温や湿度等を総合的に判断できる「暑さ指数」を計測し、この指数に基づき屋外活動の中止などの判断を行っています。

質問 水田、畑でイノシシによる被害が多くなっているが、住宅地以外の

しては、民生委員の方々から訪問による声掛けに加え、福祉やクルト見守り事業や地域包括支援センターによる介護予防教室の際にも声掛けを行っています。また来年度以降も同じような暑さが続くことが予想されることから、高齢者世帯を中心としたエアコン購入に対する補助金を検討してい

きます。今後も、国や県の制度を最大限活用しながら、町の医療機関と連携し、町民の皆様の命と健康を守るために、きめ細かな対応を着実に進めていきます。



エアコンを使って熱中症の予防を！



早期完成が待たれる堀内橋

町長 完成については当初計画では令和12年度と聞いています。主要地方道新庄・次子村山線道路改良同盟会において、県関係機関、各議員に要望書提出、また国にも予算確保の要望に努めています。

質問 架け替え工事の完成年度が不透明だが、この事態をふまえ、早期完成に向けて、促進活動の展開をどう考えているのか。

町長 緊急的な補修工事については、降雪期前の完成を目標に進めていくことを県と確認しており、補修後対面通行を想定しています。

質問 クマ・イノシシ出没に9月1日から市町村長の判断で市街地でもハ

町長 住宅地での駆除方針については、現行制度は住民の安全確保やハンターの身分保障が十分でなく、基本的には「追い払い花火」で山に返すことが主体となります。

質問 クマ・イノシシ出没に9月1日から市町村長の判断で市街地でもハ

クマ・イノシシ危険鳥獣対策は
住宅地での対策は「追い払い花火で」

駆除について、町猟友会員の人数も限られており、隣接市町村と連携した駆除はできないものか。

教育課長 教育委員会では数年前からクマ鈴を購入、学校に貸与し、小中学生のカバン等にクマ鈴をつけて登校しています。また、出没情報があった場合は速やかに学校と対応協議しています。

質問 園児・児童・生徒の通園安全対策の対応はどうしているのか。



クマ出没に注意喚起するのぼり旗



いとう ひろよし
伊藤 廣好 議員

堀内橋架け替え工事の促進を

堀内橋の安全通行確保と新橋の早期完成を要望



おぐに ひろふみ
小国 浩文 議員

舟形町農業 今後の見通しは 今後も米の増産目標を



水張り5年ルールが見直しされる予定の畑

質問 水田機能を維持するための5年水張りルールが令和9年度から根本的に見直しを行うとあるが、本町に対する影響がどの様になると考えているのか。

町長 はじめに、水田活用の直接支払交付金の5年水張りルールに関してですが、交付金の制度自体が見直され、令和9年度以降は水田・畑に関わらない、作物に対する支

質問 令和6年の豪雨災害で、寺下地区で甚大な被害があり、その後町では夫婦川の治水対策を考えているとの事でしたが、いつ水害が起こるのかわからない状況の中での様な対策を考えているのか

夫婦川の水害対策は排水ポンプ対策を

町長 令和6年の豪雨災害で、寺下地区で甚大な被害があり、その後町では夫婦川の治水対策を考えているとの事でしたが、いつ水害が起こるのかわからない状況の中での様な対策を考えているのか

町長 夫婦川の水害とありますが、これは、豪雨等により夫婦川から溢れた水が寺下地区へ流れ込み、住宅の浸水被害を引き起こすことについての指摘だと思います。ご質問の夫婦川の対策については、排水ポンプにより越流を防止し、加えて、

伺います。

安全に排水作業ができるよう、県道脇に作業スペースを設置することを考えており、現在、実施に向けて作業を進めているところであります。



県道56号を横断する夫婦川



おくやま けんぞう
奥山 謙三 議員

訪問介護の現状は

継続のための支援検討

質問 基本報酬は前回24年度改定で訪問介護は下げられ、訪問介護事業所の倒産は増えています。当町でも団塊の世代が高齢を迎える中、訪問介護サービスの必要性が高まっています。訪問介護の現状と方策について質問します。

町長 現在の堀内橋は老朽化が進んでおり、また、瀬脇地区の道路、実栗屋から尾花沢市毒沢に通ずる道路は災害により不通になっています。新堀内橋の完成までのロードマップと、瀬脇地区の道路、実栗屋から尾花沢市毒沢に通ずる道路の災害復旧工事状況について、町で

町長 町の令和7年7月の訪問介護利用実績は28人で、うち指定訪問介護事業所「えんじゅ」を15人利用しており、その他は主に新庄市の事業所を利用している状況です。町としては、舟和会には利用者がいる限り、継続して頂きたいという想いですので、継続のため補助金等の援助が必要であれば検討し、介護報酬

質問 現在の堀内橋は老朽化が進んでおり、また、瀬脇地区の道路、実栗屋から尾花沢市毒沢に通ずる道路は災害により不通になっています。新堀内橋の完成までのロードマップと、瀬脇地区の道路、実栗屋から尾花沢市毒沢に通ずる道路の災害復旧工事状況について、町で

町長 堀内橋、事業実施当初の事業計画の説明では、令和12年度完成と聞いています。この期間を大原則として進めていただくよう、引き続き要望してまいります。瀬脇地区道路は完成時期は不透明な状況ですが、来年の降雪前までに開通したいとの県からの話がありました。実栗屋から尾花沢市毒沢に通ずる道路は2か所復旧工事を実施し、当初11月27日を開通予定でしたが、県では8月25日から、全面通行止めを片側交互通行に規制を変更していきま

通行止めの瀬脇地区の道路



早期の開通を期待します

堀内橋架け替え工事



内橋です。新しい橋が架かるまでは、現在の橋で支障なく通行できるように、県へ要望してまいります。



いとう きんいち
伊藤 欽一 議員

インフラ整備は計画的に アセットマネジメント計画策定中



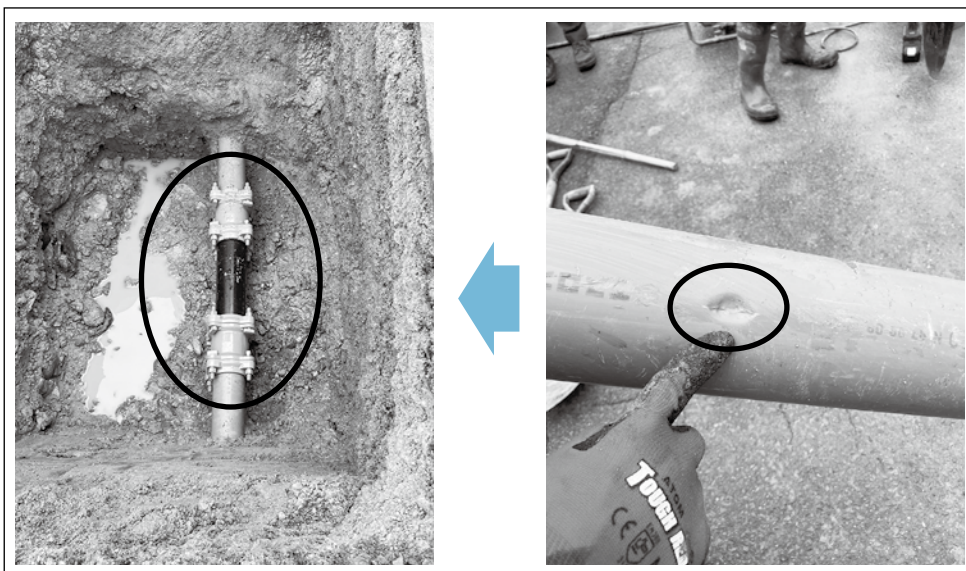
漏水している町道内山長尾線

質問 町道内山長尾線で陸羽東線、中の山踏切から長尾町内方面への約500m間で、水道本管を修繕し舗装復旧した痕跡が30箇所以上確認できます。平成30年の豪雨災害以降とくに漏水箇所が多くなったように思います。令和元年から各年度ごとの修繕回数と、一か月で2回以上修繕した回数

は何回あったのか。令和元年から令和7年8月末までの修繕に要した金額の総額はいくらか。上水道は生活に直結した重要な施設のため、これほどの漏水修繕があるなら、計画的に本管の入れ替えを考えるべきだと思います。住民生活の安全安心を担保するためにも、早急に計画し実施すべき

町長 長尾踏切から長尾町内方面の区間における修繕回数については、令和元年度2件、2年度1件、3年度2件、4年度10件、5年度12件、6年度13件、7年度は8月末までで8件となっています。1か月に2回以上修繕した月は、令和4年度3回、5年度2回、6年度4回、7年度3回です。令和元年度から令和7年8月末までの修繕に要した経費は約3976万円です。本区間については、塩化ビニール管から、耐衝撃強度が高く、地震にも強い、高性能高密度ポリエチレン管に入れ替える工事を、今年度から計画しており、令和9年度の完成を予定しています。水道管の更新計画については、令和8年から10年間を計画期間として、長期的な更新需要や財政収支の見通しを立てるア

セットマネジメント計画を現在策定中です。ただし、水道会計においては経営状況が厳しく、老朽化した管を計画的に更新していくには長い期間を必要とするため、漏



漏水原因のビニール管と本管修繕終了後



かなうち まさき
叶内 昌樹 議員

女神ミュージアムの進捗状況は

補助制度を検討し準備を進める



国宝級の維持管理には最上全体の協力が必要

質問 現在は西ノ前遺跡公園とし「女神の郷」が整備され「縄文の女神」の実物は、山形県立博物館に常時展示、レプリカは舟形町歴史民俗資料館に展示されています。町では「縄文の女神」の活用を掲げ、ミュージアム建設計画を進めています。現在の進捗状況について町長に伺います。

町長 町では、国宝土偶「縄文の女神」が故郷舟形町に帰ってくるように、令和3年度に町プロジェクトチームを組織しました。令和4年度には、展示・収蔵施設「縄文の女神ミュージアム（仮称）」の基本構想をまとめ、展示スペースや、デジタル技術を用いた体験型演出、カフェ・特産品販売・観光情報発信スペースなどを備えた複合施設としての整備を目指しています。令和5年12月には、山形県知事に対し「縄文の女神」の帰還に関して要望し、町の意向を伝えまし

町長 東北農林専門職大学の学生向けアパート付近にコインランドリーを設置するよう要望しています。設置については株式会社クリエイト礼文に要望をしております。詳細にはまだ決まっておりません。町が事業主体ではないため整備計画については、町は持っておりませんが、引き続き株式会社クリエイト礼文に対

質問 町民や議員から要望があったコインランドリーの整備の詳細な計画について町長に伺います。



建設予定地は「ふなぼん」脇

◆議会報告会、議会活動について（15、16、19ページ）

- ・今後も町民の意見を聞き、町政へ反映していただきたいと思います。
- ・紫山～温泉までの町道にごみが散乱している現状ですが、町内外からも利用者の多い道です。ボランティアの募集等で清掃活動は出来ないですか？
- ・各地区での不安を地元の人に直接話す機会があり、活発なやりとりがあったと感じました。
- ・マッシュルームは舟形町の代表的な特産であり、誇りではありますが、臭いへの対策は真剣に取り組んでもらいたいです。
- ・活動が増えているようで、今後も続けるようにお願いしたいです。

◆えがったなぁ、町民の声、編集後記について（20ページ）

- ・舟形町に一人でも多くの家族やお子さんが増えてくれればいいなと思います。
- ・今年の少雨高温で農家さんは大変な思いをしてお聞きします。こんな時こそ、農家の皆さんが安心して働ける支援制度の充実をお願いしたいです。
- ・町民の声、若い農家さんが安定した収入と、冬期間の仕事の確保が大事だと思いました。
- ・満面の笑顔がかわいらしいです。
- ・写真をみて、子供たちがかわいくたわむれていて良い。
- ・子供の笑顔が一番だと思います。子供の笑い声が続く町であるために引き続きよろしくお願いします。

◆議会・町に対する意見等、その他

- ・冬の除雪作業は、誰にでもできる仕事ではないと思うので、インフルエンザ等に対しての体調管理も大事だと思います。除雪オペレーターに、予防接種代金を町で補助することが、案としてあればいいなと思います。
- ・議会、かたいイメージがある。もっと言葉を分かりやすくしてほしい。
- ・どちらに要望なのか不確定ですが、鳥獣被害等も昔から比べ多くなっているように感じます。他町村では、会員が増えたりしている所もありますが、舟形町は減少一方です。すでに遅れていると感じますが、新規の方への手当やイベント等で興味をもってもらおうことをしてみてもいいのでしょうか。

モニターさんのご意見にお答えします

Q1. 太陽光パネルの設置は、今後少しずつ増えていってほしいところですが。

A1. 町では令和5年2月に2050年の脱炭素社会を目指して「舟形町ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。そのようなことから、再生可能エネルギー設備のひとつである太陽光パネルの設置に対して、1kw3万円から6万円に補助金を増額し、最大4kwまで24万円を上限とした補助制度を設けております。

これは、県内でもトップレベルの補助内容であり、太陽光パネル設置の後押しにつながればと考えております。引き続き町ホームページや広報紙等で情報発信を行いながら脱炭素社会の実現に向けて取り組んでまいります。



貴重な意見ありがとうございます。 議会だよりモニターの声

今回は議会だより203号（7月25日発行）に寄せられた意見や感想を原文のまま掲載しています。いただいたご意見を十分参考にし、今後の編集に役立てていきます。



◆表紙について

- ・5年生が一生懸命に植えたので、きっと美味しい米に育つと思います。
- ・子供たちのいきいきとしたショットで大変良いと思います。
- ・泥だらけになりながらも、楽しそうに田植えをする姿が、いきいきと撮られていて、いい写真です。
- ・子供たちの楽しそうな表情が、すごくいいと思いました。
- ・青空の下、子供達が、田植えをしているのが、すがすがしい。舟形町の未来が感じられます。
- ・躍動感があり良いと思います。

◆議会新構成、臨時会・定例会概要、質疑応答について（2～6ページ）

- ・小学校に設置される自家消費型太陽光発電を通して、小学生が環境問題を学ぶ機会になればと思います。

Q1. 太陽光パネルの設置は、今後少しずつ増えていってほしいところですが。

- ・議員さんの所属する各委員会がどんな仕事をするのか、理解できました。
- ・公民館事業の駐車場の整備の為に1,800万円を掛けるなら、町民の為にどのような別なところに予算を当てたほうがいいのではないのでしょうか。
- ・議会の活動内容が分かりやすくなっている。一般会計の補正予算が4億円に近いのがびっくりした。

◆採決状況について（7ページ）

- ・様々な意見で討論して採決することは、とても有意義なことだと思います。
- ・良いと思います。
- ・議案と採決内容が分かりやすく見られました。
- ・有意義な議論ありがとうございます。
- ・採決の方法が○×で分かりやすい。

◆一般質問について（8～14ページ）

- ・車がなければ生活が不便であり、そのため高齢運転者の割合も高くなると思うので、安全運転支援事業は大変良いと思います。
- ・浅井新教育長に期待しています。勉強自体も昔と比べて変わって来ていますが、地域との関わりを持つことで「みんなで育て見守る」そんな地域になればと思います。
- ・質問と町からの回答で、町の問題対策や解決への対応が解りました。
- ・空き家対策をがんばって欲しい。解体は町で負担し、新築できる場所を増やすなどし、人口流出を防いで欲しい。
- ・一般の人達の質問に対し、分かりやすく応えていると感じた。
- ・議員の方が日頃より、どのように考えているのかが分かりやすかったです。
- ・意見：後援会等も含め、議員の方と接する機会等があると地域の声が出やすいのでは。

「議会活性化と連動した広報づくりから住民の政治参加をうながすツールに」を目標に読まれる広報紙に結びつけたいと思います。



LINE CUBE SHIBUYAにて

議会広報委員会では町民に読まれる広報紙を目指し、町村議会広報研修会に参加しました。今回は、丘村奈央子氏（インタビュライター）、渡川修一氏（映像講師・映像ディレクター）、平山賢治氏（福岡県大刀洗町議会広報委員長）の3名による講演があり、大刀洗町議会広報においては全国広報コンクールで優秀賞を受賞するなど、広報紙をつくる上では貴重な研修会となりました。

令和7年8月28日

読まれる広報紙に向けて

町村議会広報委員全国研修会（東京都）



きじま まき 木島 真紀氏
(洲崎)

任期は
令和8年1月1日より
令和10年12月31日まで

人権擁護委員の推薦に同意

総務文教常任委員会 所管事務調査報告

各課主要事業の説明

- 期 日：令和7年7月9日（水）
- 調査内容：令和7年度 所管各課の主要事業

○教育課

- 小中一貫校へ向けた進め方について
- 縄文の女神プロジェクト事業について
- 部活動地域移行について

○健康福祉課

- 第5期舟形町地域福祉計画（R8～R12）について

【所 感】

- 教育課の事業で小・中一貫校の進め方については、児童・生徒の教育環境に配慮し、地域に開かれた学校となる施設の検討に期待する。
- 住民税務課では、購入する資機材の保管場所や数量の確認、機材の操作方法の講習会や点検等を怠らず緊急時に即対応できる管理をすること。
- 健康福祉課では、一人暮らしの高齢者に対する緊急通報システムは、安心して生活できる住環境整備であり、その重要性をもっとアピールすべきと考える。
- デジタルファースト推進室は、デジタル化を推進することで利点は多様に発揮されるが、利用者が操作しやすくすること、セキュリティ対策を充実することにより、一層のサービスの提供ができるような推進計画に期待する。

○住民税務課(危機管理室)

- 舟形町防災力向上防災資機材整備事業について

○デジタルファースト推進室

- 舟形町デジタル化推進計画について

産業振興常任委員会 所管事務調査報告

各課の主要事業の説明と現地視察

- 期 日：令和7年6月26日（木）
- 調査内容：令和7年度各課の主要事業

○まちづくり課

- 地域交流施設「ふなぼん」の利用状況
- 地域運営組織と集落支援員の活動
- 地域おこし協力隊新規隊員の紹介

○農業振興課、新規就農・女性活躍支援室

- 衛星システム米ブランド化について
- 新規就農・女性活躍支援について

○地域整備課

- 災害復旧工事進捗状況
- 災害現場視察

【所 感】

- 地域交流施設については、一般の方がより利用しやすくなるよう改善されたい。
- 舟形地区の地域運営組織の集落支援員には常勤の配置を検討すべきと考える。
- 新規地域おこし協力隊員については、3年後の就農を見据え、関係者連携して支援を構築されたい。
- 新規就農・女性活躍支援は新規就農者の増加に努められたい。
- 災害復旧工事の長沢目地区の未作付け地においては来年作付けできるよう早期復旧に尽力されたい。また、開墾堰水路は、今後法面崩壊が懸念される。保護シートが必要ないか検討すべきと考える。



完成した「開墾堰」視察

議会だよりふながたの表紙写真を募集します。

「議会だよりふながた」を、住民参加型のより身近な広報誌とするため、表紙の写真を募集します。

■応募方法：写真データを議会事務局へ持参するか電子メールで送付してください。

■問 合 せ：舟形町議会事務局 32-0030
gikai@town.funagata.yamagata.jp

秋晴れの9月27日、舟形ほえみ保育園（園児106名）の運動会が、舟形小学校グラウンドにおいて、三歳児以上の64名参加で開催されました。

「玉入れ、親子競技、綱引き」などの競技が行われました。

園児のがんばり、成長した姿に保護者をはじめ参観された多くの皆さんは声援を送り一緒に感動を分かち合っていました。

(伊藤 廣好 撮影・記)

表紙のうた

次回の定例会は12月上旬の予定です。

総務文教常任委員会、産業振興常任委員会の所管事務調査報告の詳しい内容は右側QRコードでご覧になれます。



シリーズ えがったなあ

家族が増えて

♥名前の由来は何ですか？

2人とも「翔け」という漢字が入っていて、広大な青空のように自由にのびのびと自然豊かに健やかに、みんなから愛される子に育ってほしいという願いを込めて「蒼翔」と「楓翔」とつけました。

♥舟形町での育児はどうですか？

みんな優しい人が多くて、地域の人や保健師さんのサポートもあり、安心して子育てできています。

♥舟形町のいいところ・改善してほしいところは？

- ・自然豊かで子供たちがのびのびと過ごせている環境
- ・雪を捨てる場所がないところ

♥舟形町に望むことはありますか？

子供たちが思う存分体を動かせるような室内遊具の施設があったらいいと思います。

【お願い】「えがったなあ」に出てみませんか。

舟形町に嫁いでこられたお嫁さん・お婿さん、その他「えがったなあ」に出てみたい方を募集します。

(連絡先) 舟形町議会事務局 ☎32-0030



今回は、舟形第3の

樋渡 雄太さん・奏美さんのお子さんの蒼翔くん(4才8ヵ月)と、楓翔くん(2才4ヵ月)です。皆さんよろしくお祈いします。

声

高齢者の見守りを

阿部 美恵子さん(西堀)

私は舟形町に嫁いで早40年が経ちました。住めば都といったものです。

今は乳製品のお届けの仕事をしていますが、その際に希望者の独居の方々の訪問をして安否確認もさせてもらっています。元気な姿を確認しておしゃべりも少しして廻っています。

今現在独り暮らしの方も増えているのです。うか。冬に感じた事です。独り暮らしの方は、雪かきなど大変ですよ。何年前ですが玄関までたどり着くのが大変な時がありました。ほとんど一日外に出ない方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

屋根の雪降ろしのボランティアは聞いたことはありますが、出来れば独り暮らしのお宅の雪かきなどして頂ければいいですね。何か対策があればお願いします。

町民の皆が安心して暮らせる町づくりを望みます。

(議会より)

高齢者の安心安全な生活のため取り組んでまいります。

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見やご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお願いいたします。

編集後記

朝晩の冷え込みが身に染みる季節となりました。紅葉を楽しんだり運動や行楽を外で過ごす機会が増えると思われませんが、今年はクマの出没の深刻化で、人身被害の件数が過去最多ペースで推移して住宅地のすぐ近くでの目撃も増え、非常に警戒が必要です。

主な原因としては山の食べ物不足(凶作)が要因ですが人里の誘引物(放置されたカキ、クリ、農作物、生ゴミ)などがクマにとって魅力的なエサとなり、クマを呼び寄せています。最重要対策(事前予防)としてクマ鈴、ラジオ、笛などを携行する事や、生ゴミ、放置された果実や農作物、ペットフードなどを屋外に放置しないようにして、クマの活動が活発な早朝や夕方の薄暗い時間の外出は極力避ける。出没情報のある場所には近づかないことを心がけ「紅葉の候」を楽しんでいただきたいと思います。(叶内 昌樹記)

発行責任者

議長 斎藤 好彦
議会広報常任委員会
委員長 叶内 昌樹
副委員長 荒澤 広光
委員 小国 浩文
委員 伊藤 欽一
委員 伊藤 廣好